

# 平成25年度 IST 研究開発 FS 事業(助成事業)

## 募集要項

### 事業目的等

本事業：可能性試験（以下「FS」という）を通して技術シーズの育成を図り、国等の研究開発事業への展開や技術シーズの実用化を支援します。これにより、福岡県における高度な技術の集積と産業化促進を図ります。

### 助成対象、助成額、採択予定件数等

#### (1) シーズ育成枠

企業や大学等の優れた研究シーズについて、国等の研究開発プロジェクトへの展開可能性の調査・研究に要する経費を助成します。

したがって、国等の研究開発事業への展開が見込まれるものを優先的に採択します。

##### ① 助成対象

構成する研究グループは任意ですが、研究グループ内の少なくとも1企業は、県内中小企業（福岡県内に研究開発又は製品生産を実施している企業）とし、代表機関は企業であることを要件とします。

##### ② 助成規模

- ・助成額 100万円以内
- ・研究期間 契約日から平成26年1月31日まで
- ・採択予定件数 1～2件程度

#### (2) 実用化試験枠

企業や大学が有する技術シーズを発展させ、福岡県内に事業所を有する企業において実用化する可能性の調査・研究に要する経費を助成します。

##### ① 助成対象

構成する研究グループは任意ですが、研究グループ内の少なくとも1企業は、県内中小企業（福岡県内で研究開発又は製品生産を実施しており、本事業成果の実用化が見込める企業）とし、代表機関は企業とします。

また、既に可能性調査等を終了し、実用化を目指した研究開発ができることを要件とします。

##### ② 助成規模

- ・助成額 100万円以内
- ・研究期間 契約日から平成26年1月31日まで
- ・採択予定件数 1～2件程度

## 対象経費、助成割合

対象となる経費は以下のとおりです。

助成割合は対象となる経費の10/10以内とします。

事業枠 経費	シーズ育成	実用化試験
①消耗品費	○	○
②外注費	○	○
③旅費・交通費	○	○
④その他の経費※	○	○

※機械装置の購入は認められません。

※「旅費・交通費」について

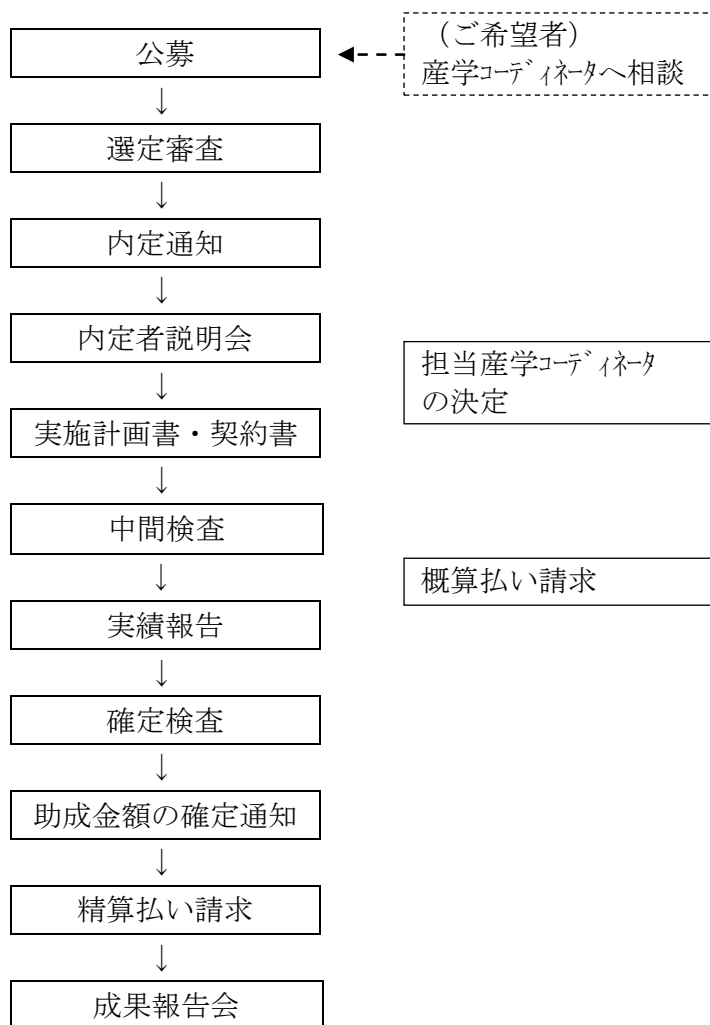
海外出張は認められません。

※「⑦その他の経費」について

経費区分①～③以外の経費であり、助成事業実施にあたり特に必要と認められる経費をいいます。

※経理検査時点で財団が適正な内容と認めた経費が対象となります。

## 事業の流れ



## 申請

提案は研究グループの代表企業が行ってください。

提案にあたっては、「IST 研究開発 FS 事業 提案書」を 8 部（正本 1 部、写し 7 部）及び提案書の電子データを記録した CD 等を持参又は郵送（宅配便等含む）により提出してください。郵送の場合は、募集期間最終日必着とさせていただきます（表に「FS 事業提案書在中」と朱書きしてください）。提案に際して、当財団産学コーディネータへのご相談を希望される場合は、財団法人福岡県産業・科学技術振興財団のホームページのコーディネートプログラム

([http://www.ist.or.jp/randd/01\\_dev.html](http://www.ist.or.jp/randd/01_dev.html)) をご参照頂き、「産学コーディネート依頼書」の IST 研究開発 FS 事業募集用のページに必要事項を記入の上、ファックスにて送付して下さい。

提案書は以下からダウンロードできます。

WORD	PDF
<a href="#">様式 1-1 提案書(シーズ育成枠).doc</a>	<a href="#">様式 1-1 提案書(シーズ育成枠).pdf</a>
<a href="#">様式 1-2 提案書(実用化試験枠).doc</a>	<a href="#">様式 1-2 提案書(実用化試験枠).pdf</a>

提案書は、選考以外の目的に使用せず、応募内容に関する秘密は厳守いたします。なお、提案書は返却いたしません。

提出された提案書等について、下記の日程でヒアリングを実施します。

このヒアリングに対応できない場合、申請は認められませんのでご注意願います。

## ヒアリング日程：平成25年5月23日（木）午後

提案課題が多数の場合は事前審査を実施する場合があります。

### 提案書受付期間

平成25年5月10日（金）から平成25年5月20日（月）午後5時必着

### 選定

提案されたテーマの中から、新規性、事業化の可能性、計画の妥当性等の評価を基に、選定いたします。内定・不採択の結果は6月初旬頃にお知らせする予定です。

### 産学コーディネータの配置

委託候補先となったテーマに関しては、当財団の産学コーディネータを配置し、実施計画書の作成および研究開発の推進を共同で行って頂きます。

### 助成金の支払

助成金の支払いは、概算払い及び精算払いを併用するものとします。

ここで概算払いとは、原則として、支払い済み経費に係る助成金の支払いをいい、中間検査後の支払いを予定しています。

### 成果の帰属

原則として、助成事業によって得られた産業財産権等の研究開発成果は助成を受けた研究グループに帰属します。

### 他の研究開発事業との不合理な重複

競争的資金の不合理な重複及び過度の集中の排除を行うため、地方公共団体や国等が行う研究開発事業と重複して実施することはできません。

### 問合せ及び提案書類の提出先

財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 産学官連携・研究開発グループ

〒810-0001 福岡市中央区天神一丁目1番1号 アクロス福岡9F（西オフィス）

TEL 092-725-2781 FAX 092-725-2786